

全国有機農業推進協議会（全有協）の政策提言（骨子）

【政策提言の基本方向】

有機農業は環境を再生し、健康で安全な食生活を保障する国のあり方の基本です。緑豊かな日本は、生物の多様性に優れ、世界でも有数の生物生産力を持っています。それぞれの地域で英知を活かし地域農業全体が「有機農業を軸とした環境保全型農業」に転換するように取り組みましょう。そして、日本農業全体が「有機農業を軸とした環境保全型農業」に転換するように取り組みましょう。同時に、農業全体が「有機農業を軸とした環境保全型農業」に転換してするための支援システムを構築しましょう。

【前提となる認識】

有機農業の推進は国民が支持する日本農業が目指すべき新しいビジョンであり、農業の方向です。有機農業は農業がもつ自然循環機能を維持増進させ、環境保全、教育、文化などさまざまな多面的な公益的機能をもつ優れた農業方式です。豊かな自然を活かし、地産地消と身土不二の考え方を大切にする有機農業の広がりこそ食料自給体制を築き、食料自給率を高めていく基本的な道筋です。有機農業は農業の本来のあり方を取り戻す民間の営みとして展開されてきました。その営みはすでに30年余にわたって生産者と消費者の協力の下で進められてきました。制定されようとしている「有機農業推進法」では、これまで有機農業が営んできた優れた理念を国法として明文化して位置付けようとしています。「推進法」では、そのような理念にそった有機農業の推進とそのための施策構築を国と地方自治体の責務として定めようとしています。国と自治体は有機農業推進施策をこれまで有機農業に取り組んできた農業者等、民間の連携のなかで進める事を定めようとしています。

【有機農業への思い切った転換計画の推進】

有機農業の推進には思い切った転換計画の策定が必要です。10年計画（前期・後期の2期計画）で、有機農業比率30%（面積）、環境保全型農業100%（面積）、有機の里宣言市町村50%の達成を提案します。日本農業全体を有機農業を軸とした環境保全型農業に転換し、家畜飼料の国産化を進めることで食料自給率の向上を図ります。

農家や地域が有機農業に転換すること、消費者が有機農産物を美味しく食べていくことを支援していきます。それを実現するために技術開発、資材供給、農産物の加工、流通、消費のための社会システムを民間との協力の下に構築します。

【有機農業転換計画の推進は十分に可能です】

有機農業の推進は農家と地域と国民が元気になる方向であり、国民的な食料自給体制を構築する基本方向です。行政が有機農業推進の旗を掲げることはそうした機運をおおいに促進するでしょう。民間の先進事例においては有機農業推進のための技術的準備は整いつつあります。有機農業推進に新しい担い手が多数参入していく社会状況は成熟しつつあります。有機農業推進の優れた実践は、個別農家、グループ、地域で多様な形で進められつつあります。

【思い切った有機農業推進は国益確保の道です】

有機農業推進は、国の大本である国土と環境の保全、国民生活の基礎である健全な人の確立、人づくりの基本である日本の風土にあった生活文化の確立、個性的で品格ある地域づくり、などのための王道です。自然と共生し、健全な食を実現し、農業本来のあり方を追求してきた有機農業の実践は国の宝として位置づけられます。

有機農業の推進は農業への国民の支持と理解を広め、多くの国民の参加が期待できる道です。

- 有機農業の多面的機能（自然と社会の国富の形成）
- 健康な食物の供給機能（健康と医療への構築）
- 環境保全、環境形成機能（豊かな農村自然の創造）
- 教育と文化の機能（いのちを育む食と農業）
- 都市と農村の共生対流（農を場としたコミュニティの形成）

【有機農業推進には政策理論の革新が必要です】

有機農業の推進には民間と行政の提携、民間同士のネットワーク形成など政策の構築と運営についての新しいあり方の模索が必要です。

有機農業推進は単なる農業政策ではなく、国土環境、地域、文化、教育、健康、福祉など幅広い総合的な社会政策として確立していくことが必要です。そのためには経済性と効率性という狭い政策指標だけに縛られることなく、国民の総幸福量の増大、「もったいない」「いただきます」の精神の重視など新しい政策推進理念、政策推進指標の確立も必要で賞。

有機農業推進のためには、個人、個別農家、農家グループ、地域、民間団体、企業、地方自治体、国などの様々なセクターからのイニシアティブとその連携が必要で、国にはそうした複線的イニシアティブを尊重し、活かしていく姿勢の確立が求められています。有機農業を進めてきた個人やグループにおいては、有機農業を国と地域全体に広めていくという視点に立って、公共性の視点も重視し、幅広い人たちとの対話と協調の精神を大切にしていく配慮も必要です。